

# 地域医療連携だより

## 病院の理念 患者本位の医療

### 基本方針

- ・患者さまの意思を尊重し、信頼される医療を提供します。
- ・地域中核病院として、高度な医療と救急医療の充実に努めます。
- ・急性期病院として関係機関と連携し、地域医療の充実を目指します。
- ・地域がん診療拠点病院として、機能の充実強化に努めます。
- ・臨床研修指定病院として、地域医療を担う優れた医師の育成に努めます。



新年を迎えて



病院長 鈴木 忠

明けましておめでとうございます。

昨年は総選挙で民主党が圧勝し政権が交代しました。積年の医療費抑制政策が見直され、新年が崩壊の危機に瀕した地域医療再生の元年となることを期待するものがあります。

今年には藤岡医療圏を含む3つの西毛二次医療圏が1つに統合され西部医療圏となる予定となっております。従来の医療圏が策定された時代とは医療状況は異り道路網などアクセスの改善等により地域住民の受療行動および医療機関間の連携は広域化し、新医療圏の策定は現状に見合ったものと考えられます。新医療圏ではバランスのとれた地域完結型医療が実現するものと期待されています。しかし視点をかえると、これは従来の医療圏の枠組みでは地域完結型医療を提供できなくなってきたための数字あわせの方策ともとれます。本来ならば地域完結型医療の確保にむけ地域の医療機関の機能の一層の充実と拡充をはかるべきであります。ますます少子高齢化がすすむ当地域においては、とくに弱い立場の住民の視点に立った医療提供体制の構築と充実が求められます。医師不足などの医療を取り巻く環境は相変わらず厳しい状況ですが、地域医療を担うもの同士の皆様方と顔の見える連携を強め、皆様方とともに暖かみのある地域で完結する医療の充実に向けて取り組みますのでよろしくご協力をお願いいたします。

皆様方のご活躍を祈念し、新年の挨拶といたします。

## 研修医症例検討会

平成21年12月9日開催

公立藤岡総合病院附属外来センター会議室で研修医(1年次)6名による症例発表および検討会が開催されました。

藤岡多野医師会長・副会長はじめ地域の医師・院内医師、職員67名の参加があり一題ごとに熱心な検討がおこなわれました。

1. 鈴山 耕平 血液内科  
「肺腺癌と悪性リンパ腫を合併していた1例」
2. 塚越 律子 消化器科  
「抗TNF $\alpha$ 抗体(レミケード)が著効した難治性クローン病の1例」
3. 富田 庸介 腎臓内科  
「高レニン血症を呈した悪性高血圧の若年男性の1例」
4. 諏訪 絢也 呼吸器内科  
「食欲不振を契機に発見され、悪性腫瘍との鑑別に苦慮した大動脈周囲炎の1例」
5. 高橋 駿介 整形外科  
「サブショックで受診した巨大背部腫瘍の1例」
6. 竹村 仁男 外科  
「腓石嵌頓による腓炎、胆肝炎の1例」



【検討会終了後に行われた表彰式と懇親会】

## 緩和ケア研究会

平成21年12月16日開催

始めに古池緩和認定看護師による「がん性疼痛を訴える患者の症例検討」をグループワークにて討議し、グループそれぞれの検討内容を発表しました。



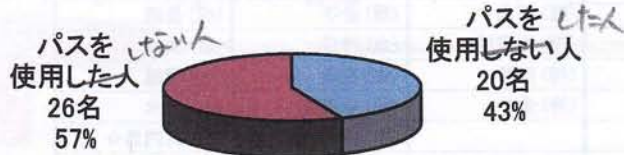
その後、疼痛コントロールについて石崎副院長ががん性疼痛の評価、薬物療法・非薬物療法などをケアの事例をまじえながら講演を行いました。

# 地域連携パス利用状況

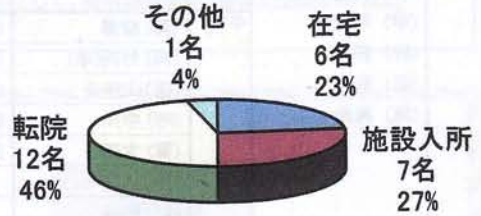
日頃、当院の地域連携パスにご理解・ご協力いただきありがとうございます。  
平成21年度上半期（4月～9月）の大腿骨頸部骨折・脳卒中地域連携パス利用状況をご紹介します。

## 大腿骨頸部骨折

大腿骨頸部骨折で入院した人の連携パス利用状況

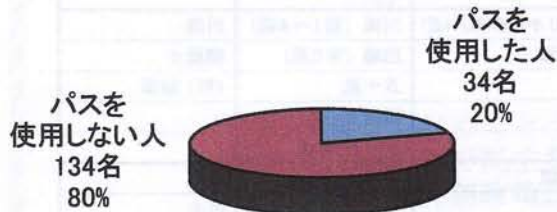


大腿骨連携パスを使用しなかった人の退院先

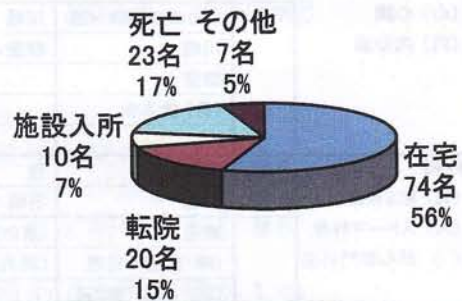


## 脳卒中地域連携パス

脳卒中で入院した人の連携パス利用状況



脳卒中連携パスを使用しなかった人の退院先



### 1月

- 15日 第2回藤岡地域がん診療ネットワーク会議
- 25日 藤岡がん診療講演会  
「がん治療における最近の放射線治療について」  
群馬大学大学院 中野 隆史 教授
- 27日 地域医療連携懇話会  
症例発表「在宅主治医と病院医療に支えられた在宅緩和ケアの1事例」
- 31日 第7回藤岡ICLSコース

### 行事予定

### 2月

- 6日 第10回多野藤岡がん市民講座  
「心の痛みとがんについて」  
「住みなれた家で安心して過ごすために」

詳細につきましては随時  
当院ホームページに掲載す  
る予定です。

お問い合わせ  
地域医療連携課  
0274-22-6039



### 新入職医師

平成22年1月1日付

精神科

いがらし たかし  
五十嵐 孝 医師（平成6年卒）

